

マイクロインテレクス

IT（情報技術）ベンチャーマイクロインテレクス（徳島県小松島市、齊藤孝弘社長）は顔写真風の画像が入るQRコードを開発した。写真。まず年内に映画やコンサートのチケット向けに実用化する。将来は社員証や災害時の証明書への応用を目指す。

QRコードは四角い小さなドットを情報として読みとる仕組み。既にイラストや文字、多色使いのものが実用化されている。写真のような画像は細かな濃淡で構成されるため、QRコードに盛り込むと誤認識を起こす問題があった。

開発したのは「フェースQRコード」。顔の画像を



QRコードの中に顔

映画やコンサートチケットに

構成する濃淡のグラデーションを再設計し情報として読み取らせることに成功した。高精細の顔の画像が入ったQRコードは世界でもほとんど例がないという。コンサートや映画のチケットでの実用化をにらみ、携帯端末向けシステム開発のテクノモバイル（東京・港）とQRコードに個別識別番号を盛り込む技術も共同開発した。個別認識が可能になり、コピーなどによる偽造を防げる。

手始めにQRコード作製の受託事業を始める予定だ。今後は顔の画像と特定の個人情報をその場でQRコードに自動変換するソフトも開発する。将来は従業員の出入室を管理する社員などへの応用も目指す。